

# 救急統計

令和元年

佐那河内村

## 救 急 統 計

(概 要)

令和元年の患者搬送業務の概要は、出動件数139件、搬送人員136人となっています。  
これを人口1万人あたりにすると、出動件数は585.0件となり、全国平均の522.6件(平成30年データ)を上まわっています。

平成30年と比較すると、出動件数が14件増加、搬送人員も19人増加しています。

事故種別の内訳をみると、多い順に急病96件、一般負傷35件、交通5件の順となっています。  
また、地区別では、宮前地区79件、高樋地区42件、嵯峨地区18件の順となっています。

### 1 事故種別救急出動件数及び搬送人員

事故種別	令和元年	平成30年	平成29年
	出動件数 搬送人員	出動件数 搬送人員	出動件数 搬送人員
急 病	96	78	78
	94	73	75
交 通	5	10	12
	5	9	14
一般負傷	35	31	32
	35	31	32
その他	3	6	5
	2	4	2
合 計	139	125	127
	136	117	123

【注意】

1) 事故種別が不明確なものは、その他の事故として計上しています。

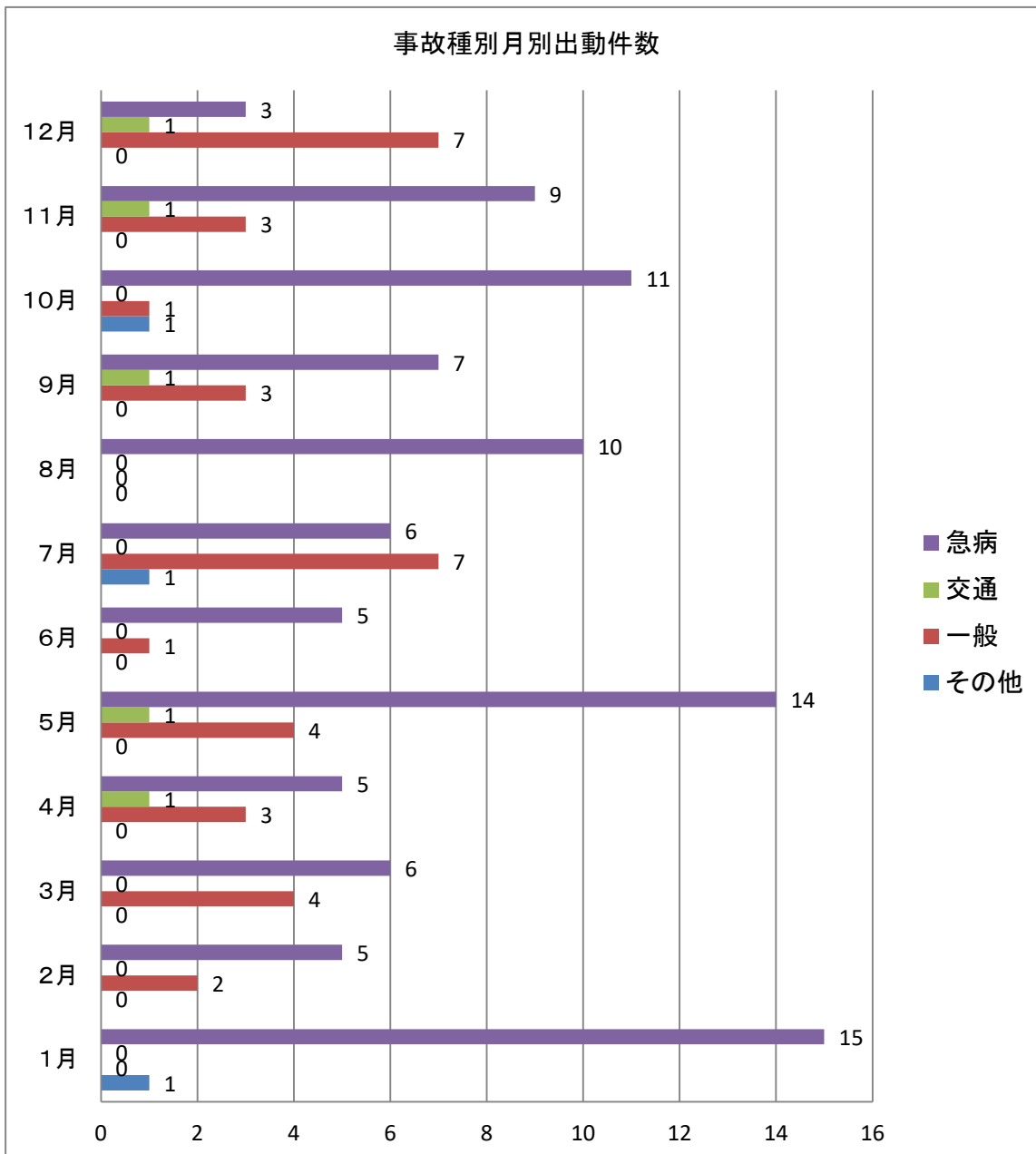
### 2 年齢区分別搬送人員

年 \ 年齢区分	高齢者	成人	少年	乳幼児	新生児	合 計
令和元年	111	19	2	4	0	136
平成30年	97	11	8	1		117
平成29年	97	16	5	5	0	123

新生児: 生後28日未満の者    乳幼児: 生後28日以上満7歳未満の者    少年: 満7歳以上満18歳未満の者    成人: 満18歳以上満65歳未満の者    高齢者: 満65歳以上の者

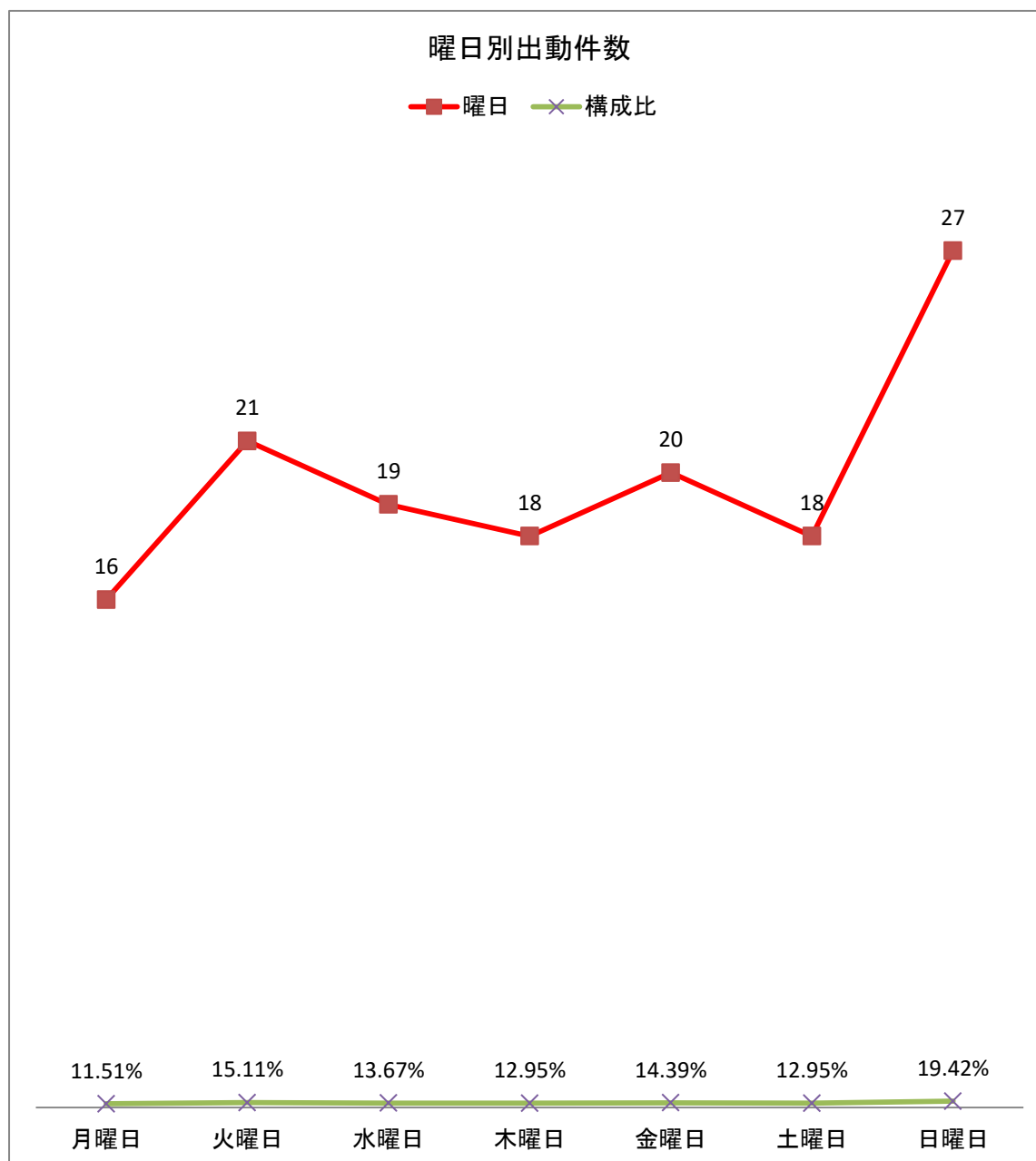
### 3 事故種別月別出動件数

月	急病	交通	一般	その他	合計
1月	15	0	0	1	16
2月	5	0	2	0	7
3月	6	0	4	0	10
4月	5	1	3	0	9
5月	14	1	4	0	19
6月	5	0	1	0	6
7月	6	0	7	1	14
8月	10	0	0	0	10
9月	7	1	3	0	11
10月	11	0	1	1	13
11月	9	1	3	0	13
12月	3	1	7	0	11
合計	96	5	35	3	139



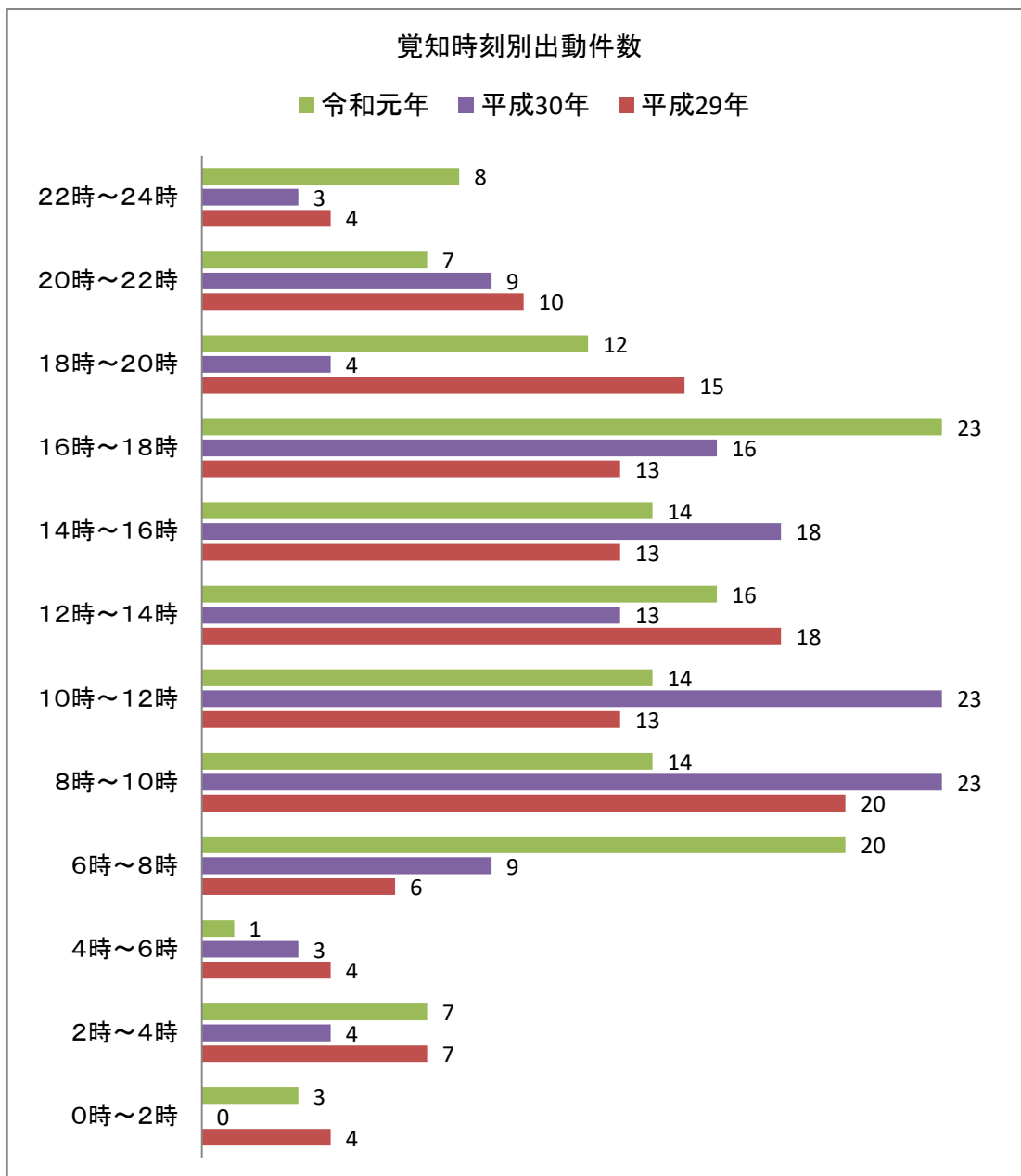
#### 4 曜日別出動件数

曜日 件数・比	月曜日	火曜日	水曜日	木曜日	金曜日	土曜日	日曜日	合計
出動件数	16	21	19	18	20	18	27	139
構成比	11.51%	15.11%	13.67%	12.95%	14.39%	12.95%	19.42%	100.00%



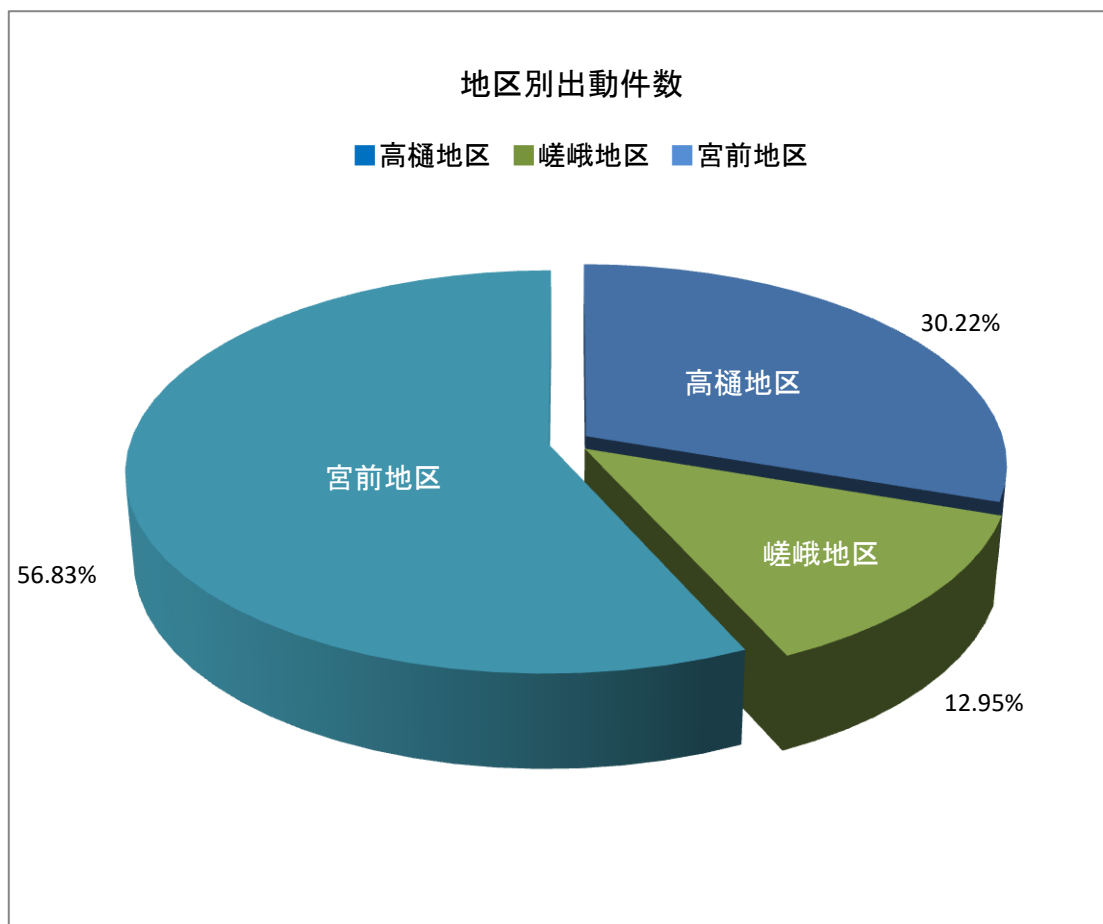
## 5 覚知時刻別出動件数

覚知時刻 \ 出動件数	令和元年	平成30年	平成29年
0時～2時	3	0	4
2時～4時	7	4	7
4時～6時	1	3	4
6時～8時	20	9	6
8時～10時	14	23	20
10時～12時	14	23	13
12時～14時	16	13	18
14時～16時	14	18	13
16時～18時	23	16	13
18時～20時	12	4	15
20時～22時	7	9	10
22時～24時	8	3	4
合計	139	125	127



## 6 地区別出動件数

地区別 件数・比率	高樋地区	嵯峨地区	宮前地区	合計
出動件数	42	18	79	139
構成比	30.22%	12.95%	56.83%	100.00%



## 7 男女別搬送人員

年		令和元年	平成30年	平成29年
男女別搬送人員	男	71	62	61
	女	65	55	62
合計		136	117	123

## 8 医療機関別搬送人員の状況

開設別		告示別	告示	非告示	合計
医療機関	国立		1	0	1
	公立		20	0	20
	公的		84	0	84
	私的病院		26	3	29
	私的診療所		1	1	2
	合計		132	4	136

【注意】 医療機関の分類は次により記載

- 1) 「国立」とは、開設者が国であるもの。(国立大学法人、独立行政法人労働者健康安全機構、独立行政法人国立病院機構等を含む。)
- 2) 「公立」とは、開設者が都道府県及び市町村であるもの。
- 3) 「公的」とは開設者が、普通国民健康保険組合、日本赤十字社及び全国厚生農業協同組合の会員である厚生(医療)農業協同組合連合会であるもの。

## 9 現場到着所要時間及び現場滞在所要時間

### ① 入電から救急患者搬送車が現場に到着するまでの所要時間

年別	現場到着時間	現着平均所要時間	5分未満	5分以上 10分未満	10分以上 15分未満	15分以上 20分未満	20分以上	合計
	令和元年		9分26秒	5 (3.60)	79 (56.83)	42 (30.22)	9 (6.47)	4 (2.88)
平成30年		8分57秒	3 (2.40)	82 (65.60)	30 (24.00)	6 (4.80)	4 (3.20)	125 (100.00)
平成29年		9分09秒	6 (4.72)	72 (56.69)	43 (33.86)	4 (3.15)	2 (1.57)	127 (100.00)

※( )は、年別ごとの構成比(%)を示す。

※構成比は合計しても100%にならない場合があります。

### ② 現場に到着してから現場を出発するまでの所要時間

年別	滞在所要時間	滞在平均所要時間	10分未満	10分以上 15分未満	15分以上 20分未満	20分以上 30分未満	30分以上	合計
	令和元年		12分41秒	45 (33.09)	51 (37.50)	29 (21.32)	7 (5.15)	4 (2.94)
平成30年		13分34秒	30 (25.64)	49 (41.88)	19 (16.24)	16 (13.68)	3 (2.56)	117 (100.00)
平成29年		12分30秒	39 (32.77)	50 (42.02)	15 (12.61)	11 (9.24)	4 (3.36)	119 (100.00)

※( )は、年別ごとの構成比(%)を示す。

※構成比は合計しても100%にならない場合があります。

※不搬送は、滞在所要時間に含まれていません。

10 応急手当講習等実施状況

年・内容・回数・人数		対象別	常 会 (町内会)	老・婦人会	保育所等	学 校	事業所	その他
令和元年	救命講習	(回数)	0	0	1	2	0	2
		(人数)	0	0	7	76	0	15
	救急法講習	(回数)	0	0	0	0	0	0
		(人数)	0	0	0	0	0	0
	その他	(回数)	0	0	0	0	0	1
		(人数)	0	0	0	0	0	20
平成30年	救命講習	(回数)	1	0	1	1	5	3
		(人数)	12	0	5	26	51	131
	救急法講習	(回数)	0	1	0	0	0	0
		(人数)	0	6	0	0	0	0
	その他	(回数)	0	0	0	0	0	2
		(人数)	0	0	0	0	0	17
平成29年	救命講習	(回数)	1	0	1	1	3	2
		(人数)	28	0	10	21	62	28
	救急法講習	(回数)	0	3	0	0	1	0
		(人数)	0	58	0	0	25	0
	その他	(回数)	0	0	0	0	0	3
		(人数)	0	0	0	0	0	54

【注意】

- 1) 救命講習の内容:心肺蘇生法・AEDの取扱い・気道異物の除去法
- 2) 救急法講習の内容:救急蘇生法の指針2015ファーストエイドの内容
- 3) その他の内容:村のイベントにおける救急相談等が含まれる